

着任のごあいさつ

このたび、在クロアチア特命全権大使に着任いたしました瀧口敬二です。

クロアチアは、日本国内ではドゥブロヴニク旧市街やプリトヴィツェ湖群などの由緒ある街並みや自然あふるる景観で非常に有名です。今回、大使として、このクロアチアに、それも最も輝く季節に着任することができたことを、心から喜び、また、感謝しているところです。

日本とクロアチアの関係は、クロアチアの独立以降、双方の先駆者のご尽力と関係者の方々のご協力により、着実に強化され、また、発展してきました。

特に、それぞれの国が自然災害などの厳しい状況に直面した際、それぞれの国の人々が相手の国の人々のことを思いやり、少しでもその苦しみが和らぐように優しさを示し、また、一日でも早く安心して暮らせる日々が訪れるように祈ったことは、忘れることのできない出来事でした。このような心のつながりは、地理的な距離を超えて、両国の結びつきを強くしてきました。

さらに、日本人の間にクロアチアが観光資源が豊かな国であることが広範に知れ渡るようになるにつれて、来訪する日本人観光客の数も着実に増えてきております。しかしながら、クロアチアの豊かで多様な魅力と日本人の美しいものを愛する性向とを考えたとき、必ずや来訪する日本人客は更に増えていくべきものと考えています。日本人観光客が増えることは、双方の国の人々が直接お互いを知り合う貴重な機会が増えることでもあります。こうした面から、観光関係の強化に務めてまいりたいと思っております。

さらに、観光以外の経済活動や文化活動についても、日本とクロアチアの双方の国や国民にとって、経済的にまた文化的に豊かに暮らせ、お互いに尊重しあう、ウィン・ウインの関係の構築に向けて、双方の関係者の皆さんとともに協力してまいりたいと思っております。

以上のような考え方の下、私をはじめ20余名の日本国大使館のスタッフが総力を挙げて取り組んでまいります。皆様のご理解とご支援を心からお願い申し上げます。

2016年7月7日
在クロアチア特命全権大使
瀧口 敬二